

歯は口より、 ものを言い!?

小池デンタル
クリニック発



歯科の診療科って
どんな科があるの?

歯科には主要3科と言われるものがあります。

歯科保存科、**歯科補綴科**、**歯科口腔外科**

がこれにあたります。それぞれ何を治療する科なのか説明していきましょう。

歯科保存科：しかほぞんか

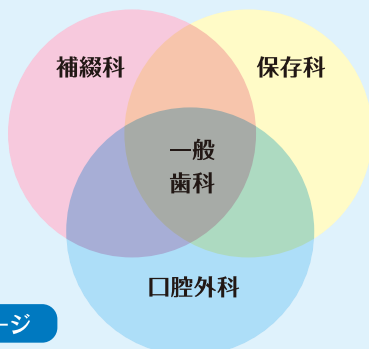
歯を抜くことなく、自分の歯を口の中に維持・保存させ、機能させていくことを目的とした科です。歯を失う主な原因には『虫歯による歯の崩壊』、『虫歯放置による神経または歯の根の病気』、『歯周病(歯槽膿漏)』があり、これらを治療する科になります。

歯科補綴科：しかほてつか

補綴(ほてつ)とは歯が欠けたり、なくなったりした場合に、かぶせ物(銀歯・金歯・白い歯)、差し歯、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で見た目やかみ合わせを補うことを言います。見た目や噛み合わせをより良い状態に治す専門科です。また、最近多くなってきている顎関節症の処置などを行っています。

歯科口腔外科：しかこうくうげか

歯を抜くこと、口内炎の処置、骨を削って形を整えること、さらに大学病院・総合病院などの病院歯科では口の周囲に発生したガン(顎ガンや舌ガンなど)の処置などを行っています。口の周囲の外科手術をイメージするとわかりやすいかもしれません。



主要3科のイメージ

これら主要3科は歯医者をやっていく上での基本でもあり、主要3科の専門の先生には及びませんが、一般の歯科医師は一定レベル(いわゆる一般歯科:開業医のレベル)の知識と技術を持っています。

主要3科の他には、歯の矯正(歯並びをきれいにすること)を行っていく**歯科矯正科**、年齢によって区分される**小児歯科**や**高齢者歯科**、保存科から独立した**歯周病科**、めずらしい所では**歯科麻酔科**や**歯科放射線科**というものもあります。さらに特殊科の中には**歯科口腔インプラント科**や**障害者歯科**というものもあります。他にもいろいろな科がありますが、代表的なものはこのくらいでしょうか。それぞれの診療科には対応した学会があり、学会から認められた[認定医]、さらに専門的な知識・技術をもつ[専門医]と呼ばれる先生などがいます。各学会のホームページ(HP)を調べると各科の[専門医]を探することができますが、[専門医]は実はそんなに多くいません。

福山には主要3科の[専門医]は

日本歯科保存学会：0名[広島県：16名中]

日本補綴歯科学会：5名[広島県：35名中]

※私はコレです

日本口腔外科学会：詳細明記なし[広島県:35名中]
(2013年5月28日HP記載専門医)

ついでに皆さんが知っていたところでは、

日本矯正歯科学会：4名[広島県：11名中]

日本小児歯科学会専門医：4名[広島県：43名中]
(2013年5月28日HP記載専門医)

となっています。福山では学会認定の[専門医]は片手で数えられる人数しかいないということです(歯医者とはコンビニより多いのに!?)。

医科を探るとき、専門科の先生のところを探しませんか? 内科、外科、産婦人科、小児科、整形外科、etc...

ところが歯科ではいろんな科が掲げられているのをよく見ますが、歯科医師であれば[専門医]でなくても掲げられます。

では、歯科の専門科はどうやって探せばいいのでしょうか?

専門の診療科にかかりたいと思うなら、各専門科の学会HPで[専門医]を検索してみてください。きっとよりよい治療に出会えると思います。

院長 小池秀行

歯学博士 日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯(義歯)、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。

社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>